



5月26日~28日

寺内町・紀州街道周辺で、ジャパンコーヒーフェスティバルが開催されました。来場者は、まち歩きをしながら、コーヒーの飲み比べを楽しみ「コーヒーが寺内町の雰囲気と相まって格別においしい」と話していました。



5月28日

市制80周年記念事業として「貝塚市文化協会祭」が開催されました。会員による作品展示・舞台発表・いけ花体験・お茶席などが行われ、たくさんのかたが来場しました。

5月27日

日本生命女子卓球部に所属している早田ひな選手が「2023年世界卓球選手権ターバン大会(南アフリカ)」に出場されました。世界の強豪選手と熱戦の末、女子シングルスで銅メダルを獲得されました。おめでとうございます。



5月28日

市制80周年、公民館70周年記念事業として「第67回中央公民館まつり」が開催されました。舞台発表や作品展示、模擬店など、久しぶりの屋内外での開催ということもあり、たくさんのかたで賑わいました。



動画はこちら



憲法記念日知事表彰を受賞

大阪府では、憲法記念日(5月8日)にあわせて知事表彰を行っています。「泉州水なす」振興の功績が認められ、中出成幸様(澤)が、憲法記念日知事表彰(農林水産関係)を受賞されました。おめでとうございます。中出様は、インターネットを利用して泉州水なすの販路拡大や知名度向上、ブランド化に貢献されています。



なにわの伝統野菜に認証されました

大阪府では、かつて「天下の台所」と呼ばれた豊かな食文化を継承するため、基準を満たした野菜を「なにわの伝統野菜」として認証しています。5月には、畠盛人様(馬場)の「馬場なす」と北野忠清様(海塚)の「貝塚澤茄子」が新たに認証されました。おめでとうございます。



畠盛人様



北野忠清様



馬場なすは、この地域で栽培されていた水なすの一種で、形は中長で水分をたっぷりを含み皮がとても薄いのが特徴です。葉が擦れただけで傷がついてしまうため毎日の葉の剪定が欠かせません。また、艶がある綺麗な色にするためには、日光の当て方にも気を使いますね。

貝塚澤茄子は泉州地域の浜側一帯で栽培されていた水なすの一種です。伝統を継いでいきたいと思い、暫く途絶えていた栽培を2016年に再開しました。縦筋があり赤紫色でやや平たい形が特徴です。果肉がしっかりとしているので古漬けにしても美味しく食べられますよ。

6月3日

津田浄水場で施設見学会が開催されました。参加者は、取水した地下水が飲み水になるまでの工程を熱心に学びました。



6月9日

この日、万博応援ナンバープレート(50cc原付のみ限定500枚)の交付を開始しました。1番に来られた石橋秋良様(水間)は、前回の大阪万博で水間千本搗餅つきを披露された経験のあるかたでした。万博応援ナンバープレートを是非つけたいと思い、開庁の1時間前に来られたそうです。「2年後の万博も楽しみにしています」と笑顔で話されていました。

問合せ先

秘書課
☎072-433-7316

「完全復元伊能大図パネル展」の開催にあたり、市長の御挨拶を収録した動画を制作し、伊能大図パネル展に招待されました。江戸時代に、初めて実測による日本地図を完成させた伊能忠敬は、貝塚市の偉人、岩橋善兵衛が作製した望遠鏡を用いて、日本国中の測量しました。この測量の日記イベントには貝塚市も出展させていただきます。岩橋善兵衛の紹介と望遠鏡の展示、並びに本市のPRを行いました。本市の善兵衛ランドから持参した望遠鏡は、紙を幾重にも巻き漆を塗った一閑張望遠鏡で、香取市の伊藤市長をはじめ、会場を訪れた多くの皆様にも大変興味深くご覧いただきました。今秋には、善兵衛ランドと伊能忠敬記念館とが連携し、伊能忠敬が作製した大日本沿海輿地全図のうち、縮尺21万6000分の1で表した中図の展示などを行う予定です。今後とも、岩橋善兵衛と伊能忠敬のつながりに焦点をあてた企画を検討し、貝塚市の知名度と交流人口の拡大につなげてまいります。



香取市測量の日イベント「完全復元伊能大図パネル展」



市長行動録

